

平成17年5月9日

各 位

 アイコム株式会社
 (コード番号 6820 東証・大証一部)
 問合せ先 専務取締役経理部長 福井 勉
 電話番号 (06)6793-5301

業績予想の修正に関するお知らせ

平成17年2月3日に発表いたしました平成17年3月期(平成16年4月1日~平成17年3月31日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成17年3月期業績予想数値の修正(平成16年4月1日~平成17年3月31日)

(ア) 連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年2月3日発表)	29,000	4,000	3,700	2,400
今回修正予想(B)	30,030	4,980	5,310	3,360
増減額(B-A)	1,030	980	1,610	960
増減率(%)	3.6%	24.5%	43.5%	40.0%
前期(平成16年3月期)実績	26,145	3,302	2,875	1,549

(イ) 単体業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成17年2月3日発表)	25,000	2,800	2,700	1,700
今回修正予想(B)	25,650	3,030	3,530	2,160
増減額(B-A)	650	230	830	460
増減率(%)	2.6%	8.2%	30.7%	27.1%
前期(平成16年3月期)実績	23,383	2,501	2,251	1,380

2. 修正理由

平成17年2月3日に平成17年3月期の業績予想数値の上方修正を行いました。米国子会社の大口受注による納品が予定よりも早期化したこと等により無線機事業の売上が順調に推移し大幅な増収となりました。一方、国内市場のみをターゲットとしておりますコンピュータ事業は、損益面は大幅に改善しておりますが、売上面においては商品卸売りの政策的縮小はあるものの、対前年比においても減収となりました。全体では上記記載のように増収となりました。

損益面におきましては、製品売上高の増加による操業度アップ、商品売上減少・製品売上増加によるプロダクトミックス等により利益率の上昇の反面、期末円高予想による損益の圧縮要因を加味しておりますが、想定よりは円安で推移し上記記載の業績となりました。

(注) この発表文に記載しております予想数値は、現時点で入手可能な情報による判断及び仮定により算出しております。従いまして、予想に内在する不確定要因により、実際の数値は当該予想とは異なる場合がありますので予めご承知願います。

以上